

第2回全日本視覚障害者 ボウリング個人選手権大会

2024年5月26日(日)

MK ボウル上賀茂



Blind Bowling Congress Japan

**主催：一般社団法人
全日本視覚障害者ボウリング協会**

**協力：日本ボウリング機構
一般社団法人京都府ボウリング連盟
MK ボウル上賀茂**

ご挨拶

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
会長 青松 利明

本大会は、西日本視覚障害者ボウリング大会を発展的に受け継ぎ、全日本視覚障害者ボウリング個人選手権大会として、2019年に第1回大会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2020年以降中止を余儀なくされましたが、MK ボウル上賀茂および一般社団法人京都府ボウリング連盟の皆様にご協力いただき、ようやく第2回目の大会が開催できることとなりました。

本大会は、視覚障害者のスポーツボウリング競技者の拡大及び育成、強化を図り、多様性を認める共生社会実現の促進することを目的としています。

ボウリングは、ピンの大きさやレーンの長さなどのプレイ環境が常に一定であり、安定したフォームを身につけることで、スコアが向上します。また、ボールがピンを倒す音によって、爽快感を味わうことができます。そのような点で、視覚障害者にとって取り組みやすく、充実感の得られるスポーツです。将来はパラリンピックの競技として採用される可能性もあります。

本大会を通じて、各選手の競技力が向上し、選手、役員等、全ての参加者の親睦がますます深まることを期待しております。そして、多くの皆様に視覚障害者ボウリングの魅力を知っていただき、今後の競技者並びに支援者がさらに増えることを願っております。

今大会がこのように盛大に開催できることは、関係者の皆様方のご支援とご協力の賜物です。本大会および当協会の活動に助成、後援、協力、協賛いただきました各団体・個人の皆さま方に深く感謝申し上げます。

【第2回全日本視覚障害者ボウリング個人選手権大会 大会役員】

大会会長

青松 利明(一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 会長)

大会副会長

上野 文雄(一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 副会長)

大会委員長

奥 享子(一般社団法人京都府ボウリング連盟 副会長)

大会競技委員長

内藤 茂(一般社団法人京都府ボウリング連盟 理事)

大会記録委員長

横田 正一(一般社団法人京都府ボウリング連盟 理事)

大会事務局長

佐藤 紀子(一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 事務局長)

大会事務局次長

荒井 義之(一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会強化委員会委員)

大会事務局

飯島 祥行 叶 和子 金 恵珍 鮫島 千恵子

大会審判員・補助員

石野 裕也 松本 八重子 市川 正明 野呂 貞之

大会ドクター 青島 優

大会トレーナー 富井 利一

第2回全日本視覚障害者ボウリング個人選手権大会

開会式次第

2024年5月26日(日) 9:00 MK ボウル上賀茂

1. 開式通告
2. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
会長 青松 利明
3. 歓迎挨拶 MK アミューズメント事業本部 部長 太田 時皓
4. 閉式通告

表彰式・閉会式次第

2024年5月26日(日)13:00 MK ボウル上賀茂

1. 開式通告
2. 成績発表
3. 表彰 プレゼンター
一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 副会長 上野 文雄
一般社団法人京都府ボウリング連盟 副会長 奥 享子
MK アミューズメント事業本部 部長 太田 時皓
4. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会
会長 青松 利明
5. 閉式通告

第2回 全日本視覚障害者ボウリング個人選手権大会 参加者

No.	クラス	性別	氏名	ふりがな	都道府県等
1	101	B1	男子 井上 直也	いのうえ なおや	東京都
2	102	B1	男子 梅津 茂俊	うめつ しげとし	福岡市
3	151	B1	女子 江村 圭巳	えむら たまみ	東京都
4	201	B2	男子 小林 和明	こばやし かずあき	福岡県
5	202	B2	男子 比嘉 一盛	ひが かずもり	沖縄県
6	203	B2	男子 古城戸 徹	ふるきど とおる	福岡市
7	204	B2	男子 森 透	もり とおる	奈良県
8	205	B2	女子 岩下 由美子	いわしたゆみこ	福岡市
9	206	B2	女子 信太 紀子	しだ のりこ	横浜市
10	207	B2	女子 藤原 智子	ふじわら ともこ	福岡県
11	301	B3	男子 阿部 安浩	あべ やすひろ	東京都
12	302	B3	男子 石川 剛行	いしかわ たけゆき	東京都
13	303	B3	男子 尾崎 登志夫	おざき としお	福岡県
14	304	B3	男子 柏原 貫志	かしはら かんじ	福岡県
15	305	B3	男子 清杉 政敏	きよすぎ まさとし	札幌市
16	306	B3	男子 齋藤 憲三	さいとうけんぞう	横浜市
17	307	B3	男子 島村 晴彦	しまむら はるひこ	東京都
18	308	B3	男子 高井 康宏	たかい やすひろ	東京都
19	309	B3	男子 戸川 和夫	とがわ かずお	東京都
20	310	B3	男子 牧野 文輝	まきの ふみてる	京都市
21	311	B3	男子 三苫 典之	みとま のりゆき	福岡市
22	312	B3	男子 渡辺 馨	わたなべ かおる	東京都
23	351	B3	女子 尾形 真実	おがた まみ	宮城県
24	352	B3	女子 多和田 まき	たわた まき	沖縄県

第2回全日本視覚障害者ボウリング個人選手権大会 競技規則

1 原則

この規則に定める以外は、公益財団法人JAPAN BOWLING 競技規則及び国際視覚障害者スポーツ連盟、視覚障害者用テンピン・ボウリング・ルールによるものとする。

2 クラス分類

B1: LogMar2.6 より視力が低い(小数視力換算:0.0025 未満)

競技中はアイマスクまたはアイシェードの着用を義務付ける

B2: 視力 LogMar1.5～2.6(小数視力換算:0.0025～0.032)および・または視野直径 10 度以内

B3: 視力 LogMar1.4～1.0(小数視力換算:0.04～0.1)および・または視野直径 40 度以内

※視力は矯正視力の良いほうの目で評価する

※視野はゴールドマン視野計のⅢ/4e の直径の範囲で評価する

☆LogMAR(ログマー)とは IBSA(国際視覚障害者スポーツ連盟)のクラス分けに使用されている視力の程度を表す単位

日本では一般的に小数視力が使われており、数値が低いほど低視力となる。

一方、LogMAR は数値が大きいほど低視力となる。

3 競技種目

個人戦: クラス別(B1、B2、B3)、男女混合で実施し、6ゲームの総得点で順位を決定する。ただし、女子選手には1ゲームにつき 10 点のハンディキャップを

加算する。

4 補助具等

1) ガイドレール

B1、B2 選手については、必要に応じて方向確認のためのガイドレールを主催者が設置する。ガイドレールは「視覚障害者ボウリング用コンパクト収納型ガイドレール(2022年開発)」を用いる。長さ 370cm で、高さは4段階(84 cm、89 cm、94 cm、99 cm)に設定できるが、希望がない限り、94 cmとする。ガイドレールのアプローチ上の設置位置は投球レーンとそのガターの範囲であれば、選手が自由に決めることができる。

2) アイマスク

原則として B1 選手はアイシェードまたはアイマスクを準備し、正しく着用する。

5 競技方法

B1 選手および B2 のガイドレール使用選手はシングルレーン(ヨーロッパ)方式とする。B2 のガイドレールを使用しない選手と B3 選手はデュアルレーン(アメリカン)方式とする。

6 レーン配当

レーン配当は主催者が決定する。

7 競技中のサポート等

競技中のサポートは、原則として競技役員のみとする。

競技役員の役割:各ボックスには1名ないし2名の競技役員が配置される。競技役員は選手の以下の要望に応えるものとする。

- ①アプローチ上の誘導
- ②残ピン及び投球後のボールの方向確認
- ③投球動作前の立ち位置の確認
- ④スコア確認
- ⑤ボールピックアップの補助

8 禁止事項

- 1)投球する前にファールラインを超えての位置確認はできない。
- 2)投球動作時の介助及び言葉による指示はできない。
- 3)ガイドレールは、方向確認のみに使用するものとし、バランスをとるために使用してはならない。
- 4)マット・テープ・パウダーの使用等、競技場の物理的な変更をしてはならない。

9 服装

服装については、競技にふさわしい服装で臨むこと。

ポロシャツなど襟付きのシャツと長ズボンやスラックスを着用のこと。

女子は、スカート、ショートパンツを着用しても良い。